



# 岐阜北週報

4月 ローターリー雑誌月間

□ 題 字	谷田 育子	□ 会 長	谷田 育子	
□ 例 会	毎週水曜	□ 副会長	岡田 一二三	2012-2013
□ 会 場	岐阜都ホテル	□ 幹 事	原尾 勝	No.1487
		会報委員長	小泉 宣昭	13.4.10発行

前回の記録	本日の予定	次回の予定
第1486回 例会 4/3(水) 慶祝行事・クラブフォーラム(11) 地区広報・情報部門委員 卓話：伊藤 松寿様(高山西RC) テーマ：「C.L.Pについて」 担当：会報・広報委員会	第1487回 例会 4/10(水) 卓話(8)  100万\$ 担当：小島会員・長野会員	第1488回 例会 4/17(水) 卓話(9)  100万\$ 担当：国井会員、永瀬会員

## 会長挨拶



先週は日赤への献血例会でした、献血をされた方は、有難う御座いました。何らかの理由で献血出来ない方も有り、又前日からお薬を一切飲まず、体調を整えて献血された方も有りました。その他の方は、全員街頭に出て献血PR用のティッシュ配りをして頂きました。来年度も継続されると思いますが、是非とも献血の出来る様今から健康づくりに努力して頂きたいと思っております。

今日は、晴れて春ならではのとても爽やかな日で、揖斐から岐阜への道すがら桜の花が満開で素晴らしい風景が広がっています。そして入学、卒業の季節でもあり、それぞれが人生の節目でもあります。私もその節目をいくつ越えて来たのか考えています。

合格発表の日の喜び、入学の時の期待感、卒業の時の感激、それらを思い起こしながらメディアの報道を観ていてふと思う事は、そういえ

## 会長挨拶 続き

ば最近深い喜びを感じる事や何かに感激し感動するという事がほとんどないのに気が付いて年を取っても心は青春の様に・・・という言葉も忘れていたというのが現実です。皆さんはどうですか・・・？この満開の桜を美しい！と愛でる心を忘れずにいたいと思っております。そんな事からは是非お花見に行かれたら入学の日、卒業の日の心に染みる様な感動が思い起こされて、心の栄養をたくさんもらえるかも知れません。

## 出席報告

会員数：29名  
 出席数：23/29名  
 出席率：79.31%  
 欠席者：6名(出席免除2名 86.21%)  
 来訪者：伊藤 松寿 様  
 (地区広報情報部門委員/高山西RC)

## 慶祝行事

- 1 会員誕生日  
該当者なし
- 2 ご婦人誕生日  
該当者なし
- 3 結婚記念日のお祝い  
 4月3日 長野 鉄司 会員  
 4月3日 谷田 育子 会員  
 4月6日 辻 博 会員

## 慶祝行事 続き

4月10日	西垣 康紀	会員
4月11日	永瀬 章	会員
4月13日	岡田 忍	会員
4月18日	森本 時夫	会員
4月23日	国井 省二	会員

## ニコニコBOX (敬称略)

伊藤 松寿：地区広報情報委員  
 谷田 育子：結婚記念日を祝って頂きありがとうございます。  
 45周年になります。  
 小泉 宣昭：本日、講師の伊藤松寿様（高山西RC）宜しくお願いします。  
 森本 時夫：2010～2011AG濃飛分区高山西RC伊藤様をお迎えして。  
 永瀬 章：結婚記念日を祝って頂いて、又本日NHKのBSプレミアムで夜10時より「父の花、咲く春」が放映されます。  
 岡田 忍：良い事がありました。結婚記念日を祝って頂いて。  
 長野 鉄司・辻 博：結婚記念日を祝って頂いて。

## クラブフォーラム (11)



伊藤 松寿 様 (高山西RC)

担当：小泉会報・広報委員長  
 卓話講師：地区広報情報部門委員  
 伊藤 松寿 様 (高山西RC)  
 テーマ：「CLPについて」  
 (クラブ・リーダーシップ・プラン)  
 <映像・スライドにての説明>  
 ・第2630地区クラブ規模の推移  
 RI会長のCLPの薦め！何故CLPか！  
 クラブ数の推移、状況説明、クラブの規模等  
 日本内、クラブの小型化、長期戦略計画、

## クラブフォーラム (11) 続き

ビジョンの点、会員認知度の向上、人道的奉仕のあり方、効率的なクラブの運営等  
 「CLPとは」3点

1. クラブ内での会員相互の親睦をより緊密に！例会を含め親睦を図る、又I. G. Mを通じて親密に。
2. クラブの地域における奉仕活動を、効率的に進める。今一度、クラブ内の組織を見直す。組織の簡略化。  
 人材と費用の投入を効果的な配分を図る。
3. PR活動 ロータリー、ロータリアンを広く知らしめる、今後の活動が必要となる。

<三重県・久居RCのCLPについて>

CLP導入前の現状！

- ・会員数の減少、高齢化、若い人の入会が少ない
- ・クラブが活性化していない
- ・各委員会が多すぎる、委員長一人のみの活動しかしていない
- ・一人が多数の委員会を兼務している
- ・活動内容を全員が、共有していない
- ・長期計画がされていない
- ・会員減少の為、予算が使えない
- ・会費不足、会費を上げられない

解決策として「CLPの導入」を決意した。

<CLP導入後の良かった点>

1. クラブ内のコミュニケーションが良くなった
2. 出席率が向上した
3. 運営会議の導入により3役、パスト3役の疎通が良くなった
4. 各委員会に全員が入り、一人が一つの委員会になった
5. 理事会が活性化した

当クラブも非常に参考となる点が多かった。  
 本日は、新旧合同定例理事会です。  
 例会終了後お集まりください。

## 次回例会のご案内

第1488回 例会 4月17日(水)  
 卓話(9)  
 100万\$  
 担当者：国井会員、永瀬会員

会報・広報 4月担当 安藤 武司